



“Catalog Pocket”
でも配信しています



あげまつ

9

2025/SEPTEMBER
736号



令和7年度上松町二十歳のつどい

令和7年度の上松町二十歳のつどいが8月15日(金)に、上松町ひのきの里総合文化センターにおいて行われました。

今年度の対象者は34名でこのうち21名が出席し、旧友や恩師との交流を楽しみながら、人生の節目を祝いました。

20歳を迎えた皆様が、ふるさと上松を誇りとして、それぞれが選んだ道でご活躍されることを期待します。

(関連記事 3P)

令和7年8月末現在

世帯 1,950 戸(+ 5)

男 1,885 人(+ 1)

女 1,963 人(- 4)

計 3,848 人(- 3)



美林ちゃん



太郎ちゃん

宝くじ助成事業 (地域活動助成事業) で 整備しました

上町区では、公益財団法人長野県市町村振興協会が実施する宝くじの社会貢献広報事業である「地域活動助成事業」を活用し、上町区住民の活動拠点として使用している消防第一分団上町詰所の一階に、コミュニティ活動備品を整備しました。

これにより、利用者の利便性向上、交流促進が図られ、地区のさらなる活性化につながる事が期待されます。



テレビ・プリンター



椅子

「地域活動助成事業」とは

宝くじの社会貢献広報事業として、「コミュニティ活動に必要な備品や集会所の整備等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とする事業であり、公益財団法人長野県市町村振興協会が宝くじの収益金を財源として行うものです。」

赤沢自然休養林アクセス路で

オオハンゴンソウ駆除

七月三十一日(木)と八月二十八日(木)に、赤沢自然休養林のアクセス路等に生息している特定外来植物オオハンゴンソウの駆除作業が、「赤沢渓谷を美しくする保護管理協議会」の主催により行われました。

オオハンゴンソウは北アメリカ原産のキク科の多年草で、日本へは園芸植物として明治時代に導入され、肥沃で湿った場所に生育しています。黄色の鮮やかな花を咲かせますが、繁殖力が強く、在来植物の生態系に重大な影響を及ぼす恐れがある植物として、外来生物法により、栽培・運搬・販売などが禁止されています。

「赤沢渓谷を美しくする保護管理協議会」では、花が咲き結実する前に駆除しようと例年この時期に駆除作業を行っており、保護管理協議会員他四団体から二日間百八名の方々が参加しました。

夏の日差しが強く暑い中、参加者の皆さんは汗だくになりながら、これ以上拡がらないよう一本一本丁寧に抜き取っていました。今回の作業では、参加者の皆さんの頑張りににより、合計で一、〇二〇kgを駆除することができました。

オオハンゴンソウは繁殖力の強い植物です。町内でこれ以上拡げないためにも、町内で見かけた場合には駆除へのご協力をよろしくお願い致します。



令和七年度 上松町二十歳のつどい



八月十五日（金）、上松町のきの里総合文化センターにおいて令和七年度上松町二十歳のつどいが行われました。

対象者は男性二十二名、女性十二名の計三十四名で、式典には二十一名が参加しました。

式では、町関係者や小中学校時代の恩師の方からお祝いの言葉が送られました。

新成人を代表してのあいさつで杉本樹軌さんは、「私はちも多くの人に支えられて生きています。大人になるとは支える立場になることだと私は考え、今まで支えてもらった分、誰かを支える大人になれるよう努力します」と、決意を述べました。

式典後のアトラクションでは、上松中学校、大桑中学校の吹奏楽部が中心でそのOB・OG、そして地域の方が一緒になって結成された「木曾スチューデント・バンド・クラブ」の皆さんによる演奏が披露され、二十歳になった皆さんの門出に花を添えていただきました。



二十歳のつどいの開催にあたり準備にあたっていただいた実行委員の皆様、また当日の式の運営のお手伝いをしていただいた中学校生徒の皆さん、大変お疲れ様でした。

一人でも多くの方が将来上松町に戻り、若者たちが持っている力で上松町がさらに発展することを期待したいです。将来の上松町を担う若者の益々のご活躍に期待します。

今井晃生選手 全国高等学校軟式野球選手権大会に出場



第七十回全国高等学校軟式野球選手権大会に長野県代表として出場した松商学園高等学校には、上松町倉本出身の今井晃生選手（一年生）が所属しており、八月十五日（金）に、上松町公民館にて村田町長他関係者による激励会が行われました。

今井選手は一年生でありながら、二十四名の選手の中から選ばれ今回ベンチ入りを果たし、八月二十五日（月）に兵庫県明石トーカロ球場で行



われた、大阪代表のあべの翔学高等学校との試合に挑みました。

結果は、残念ながら〇対二で敗れてしまいましたが、今井選手がこの経験を活かし、これからの更なる活躍をしていただけることを町民一同心より願っています。

今井晃生選手そして松商学園選手の皆さん、大変お疲れ様でした。

寝覚地区、田代沢砂防堰堤が完成しました

寝覚地区、田代におきまして、下流の皆様を土石流被害から守るため、県が整備していた田代沢砂防堰堤が完成しました。

事業は平成30年度（2018）年から計画をスタートし、令和2年度に工事用道路着手、令和4年度からは砂防堰堤本体工事を進め、本年6月に全ての工事が完了しました。

完成に伴い、6月28日に地元寝覚3区住民の皆様を対象とした完成現場見学会を、また、7月9日に上松中学校1年生を対象とした砂防堰堤学習会を開催し、県より砂防堰堤の目的と機能効果について説明を受け、防災学習と防災意識の向上を図りました。

完成した堰堤の概要

- ・砂防堰堤 （高さ11m、長さ52m
コンクリート体積2,716㎡）
- ・事業者 長野県
- ・施工業者 山一建設株式会社
- ・総事業費 5億7千万円



【田代沢堰堤全景】



【住民完成見学会状況】



【中学生学習状況】

令和7年度 上松町国道19号・木曾川右岸道路アクセス道路 整備促進期成同盟会総会が開催されました

8月20日（水）、上松町国道19号・木曾川右岸道路アクセス道路整備促進期成同盟会総会が開催されました。

この同盟会は昨年設立され、上松町管内（荻原、倉本、立町地籍付近）の国道19号と木曾川右岸道路を連絡するアクセス道路整備の推進について、関係機関等へ働きかける事を目的として、元全国町村議会議長会会長の野村弘会長を中心に町長、町議会議員・地区代表・地元企業、組合等団体の代表に参画頂き、顧問に大畑長野県議会議員、町議会から永井議長を迎え構成されています。

令和7年度も昨年に引き続き長野県にアクセス道路整備促進について町と連携し、同盟会としても要望を挙げていく予定です。



【令和7年度総会状況】

第 39 回上松町総合防災訓練を実施

8月31日（日）に第39回上松町総合防災訓練を実施しました。

今回の訓練は、災害時に地区住民同士で声を掛け合いながら指定緊急避難場所または地区が定めた避難場所へ避難をすることで、「自助」「共助」意識が向上することを目的に、第6ブロック（荻原、立町、倉本地区）を対象にした巨大地震を想定した避難訓練と消火栓使用訓練を行いました。

また、町職員は地震発生直後の各組織、機関との連携を含めた初動対応確認と震災後の初期対応訓練として、消防団、建設協会と一緒に避難所設営訓練や情報共有訓練、土のう作成・設置訓練等を行いました。

訓練の最後には、特定非営利活動法人長野県砂防ボランティア協会による防災講演会と木曽消防署によるAED使用、止血法の各講習会が行われ、参加した方達は、防災マップの重要性や人命救助の仕方を学び、自助・共助の意識を高めました。

今回の訓練には、100世帯124名の方が住民避難訓練に参加され、消防団をはじめ関係団体の方々の協力もあり、予定していた訓練を無事終了しました。

今後さらに高齢化が進むと予想される中で、災害時における地域の助け合いは不可欠であり、自助と共助を実践し備える防災訓練を繰り返し実施する必要がありますので、皆様のご理解とご参加をお願い致します。



今回は、避難訓練として、住民の皆さんには「指定緊急避難場所」に避難していただきました。指定緊急避難場所は、住民の皆さんが災害の危険から命を守るために、緊急的に避難する場所となります。

町では、災害が発生する恐れがあると判断した場合には、指定避難所を開設して、住民の皆さんに早め早めの避難を呼びかけるよう努めていますので、避難が必要と感じた場合には、直接、町が開設する指定避難所へ避難していただくようお願い致します。

避難にあたっては、ハザードマップを確認して頂き、家のある場所に色が塗られている場合は、災害の危険があるので、原則として、安全な場所への避難が必要です。

なお、避難の方法は、必ずしも避難所へ行くことだけではなく、安全を確保しながら、安全な場所に住む親戚や知人宅に避難することなども考えていただき、日頃から連絡をとって相談しておきましょう。

地域おこし協力隊だより



【中村 香月 隊員】



皆さんお久しぶりです。協力隊2年目の中村です。

暑くて溶けそうな夏がじりじりと過ぎて、秋がゆっくり

と顔をのぞかせています。

思えば今年は5名の新規隊員が入って色んな新しい風を吹かせてくれました。

夏休みには関口隊員企画の「協力隊Week 1・2」が開催され、沢山の子どもたちや地域の方がKINOTOCOを訪れました。私は「自由自在の布絵の具でミニ巾着づくり」を企画し、満員御礼。ご参加いただきありがとうございました。

子供たちや地域の方々と楽しく集中しながら、世界に一つのミニ巾着ができあがりました。日常の中で子どもと過ごす時間はほとんどない私。「どうコミュニケーションをとれば、子どもたちの想像力は広がり、表現され、形になるのか」。前回の記事では、「どうしたらできるかの答えを教えるだけがすべてではない」と綴りましたが、これがまた、難しい。私の中の答えを教えずに、子ども達自身に自分なりの答えや表現を見つけてほしいと思っていても、口からは私の答えがぼろり。それが必要な場合もあると思っていても、なんだか子どもたちの発想・想像の芽を摘んでしまっているのではないかと内心ドキドキ。もっとわくわくできるような言葉や伝え方を身につけたいと顎に手を当て空を見つめる日々です。

そんな中、最近はイベントに参加してくれた地域の方にとっても心温まる言葉をいただくことが続き、「有難いな、自分も子供たちや自分の大切な人たちにそういう風に声をかけたいな」と改めて思いました。精進しますので温かい目で見守ってください。

少し先ですが、今年も11月に上松凱旋者のイベントを開催しますので皆様お楽しみに！それではまた町のどこかで。



【関口 壘 隊員】

毎度っ！地域おこし協力隊の関口です。先々月ついに車を手に入れて、マリオカートでの練習(?)の成果もあって、なんとか楽しくカーライフを満喫しています。

最近では、ドライブがてら中古CD屋さんを巡るのが趣味で、お気に入りには『燃えよドラゴン』のサントラと八神純子さんの「水色の雨」が入ったアルバム。車の中で聴きながら走る時間が最高です。

8月はイベント尽くしのひと月でした。特に印象的だったのは、協力隊全員で「1日1企画」に挑んだ「KINOTOCOイベントサマーWEEK」。KINOTOCOをもっと多くの人に利用してもらいたい！という思いから始まった企画ですが、準備から当日までのスケジュールはカツカツ。それでも多くの方にサポートいただき、たくさんの参加者にも来てもらえて本当にありがたかったです。普段はそれぞれ別々のミッションで動いている協力隊員全員で一つのことをやれたのがとても嬉しかったです。

また、僕自身が担当した「プロから学ぶ広告映像の作りかた」というワークショップ。上松町のPR動画を作りたい、子どもたちに町の魅力を知ってもらいたい、そして町外の方にも関わってほしい——そんな思いで企画しました。映像業界の第一線で活躍するクリエイターを講師に迎え、子どもたちに調査から絵コンテ作成、撮影、編集まで体験してもらいました。完成した作品はどれも素晴らしく、講師陣からも「町も人も素敵」「また来たい」と言ってもらえて嬉しかったです。

こうした取り組みは続けてこそ意味があると思うので、これからも町外の人と町の人をつなぎ、上松町をもっと好きになってもらえる機会を作っていきたいです。

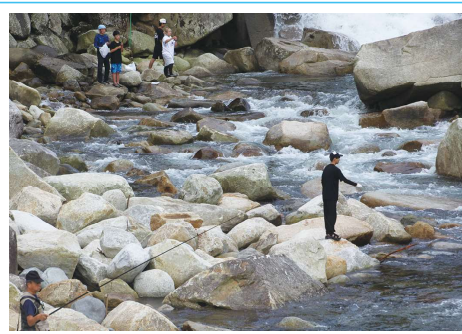
さて、こういったイベントを沢山開催したので提出しなくてはいけない報告書が山のように積み上がっています。ミュージシャンをやっていたときの一番嫌いな言葉は「確定申告」でしたが、どうやら「報告書」も嫌いな言葉になりそうです。



お詫び

広報あげまつ 8 月号
(735号) 5ページの「社
会を明るくする運動」記事の
内容に、次のとおり誤りがあ
りましたので、お詫びして訂
正させていただきます。

誤 大屋町長
正 村田広司町長



身 身の丈を超
える長い釣り
竿を使う人や
何度もポイン
トを変える人
など、参加し
た釣り人達は
自分に合った
スタイルで釣
りを楽しみな
りました。

八月十六日(土)に、木曽川漁業協同組合上
松支部による上松釣り大会が、上松町ライスセ
ンター周辺の小川流域で開催されました。
会場には早朝から、老若男女問わず渓流釣り
愛好家が集い、自分達が見定めた場所で釣りを
始めました。

上松釣り大会

【木曽広域情報センターからのお知らせ】

日頃は「木曽広域ケーブルテレビ」をご利用いただき誠にありがとうございます。

現在、木曽広域ケーブルテレビでは、12チャンネルにおいて、地域内で行われたお祭りなどのイベント
情報や国道19号等の道路交通情報、町村毎のお天気情報等、皆様に身近な情報をお送りしています。また
大雨時には木曽川などの水位情報等の危機管理情報を放送しています。

今後、広報物や回覧板情報をテレビやインターネットで確認できるようにするなど、住民の皆様のお役に
立つように取り組んでまいりますので、引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

最近、木曽郡内においてインターネット契約とテレビ契約をセットで販売(契約)している事業者もで
てきていますが、上記(特に12チャンネル自主放送等)は他社の契約ではご覧いただけなくなりますので、
ご契約の際には今一度ご検討並びに木曽広域情報センターまでお問い合わせいただけると幸いです。

木曽広域ケーブルテレビへの加入メリット

- (1) 木曽広域ケーブルテレビ加入者間の無料電話(**電話)が使えます。(音声告知端末必要)
- (2) 木曽広域ケーブルテレビで放送している自主放送(12ch)が視聴できます。自主放送の内容は
下記のとおりです。
 - ① 毎週、木曽郡内で行われた行事などを取材して、30分番組として放送しています。またほぼ
毎月、特集番組を作成して木曽地域の旬な情報を流しています。
 - ② 毎日、木曽郡各町村のお天気情報、国道19号などの道路情報を流しています。また大雨時は
木曽川などの河川情報を提供しています。
 - ③ 信濃毎日新聞ニュース(文字放送)を流しています。
 - ④ 町村によっては議会中継や小学校の運動会を録画放送する、町村の健康体操を流す、といった
地域に密着した情報提供を行っています。
- (3) デジタル回覧板をテレビで見ることができます。(デジタル回覧板は、役場から発行される広報誌や
回覧板の情報を各家庭のテレビで視聴が出来るようにする仕組みです。将来的には各家庭に配られ
ている広報誌等を可能な限りデジタル回覧板で視聴いただくように計画しています。なおテレビで
視聴する場合は、ハイブリットキャスト技術に対応したテレビとインターネット接続が必要です。
ケーブルテレビの加入者でなくとも、スマートフォンなどのインターネット経由での閲覧は可能です。)

上松町人事行政の運営等の状況

「上松町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき職員の給与等についてお知らせします。

1. 人件費の状況 (令和6年度普通会計決算)

人口 (年度末)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
人	千円	千円	千円	%
3,875	4,083,088	55,978	874,308	21.4

2. 職員給与費の状況 (令和7年度普通会計予算)

職員数 (A)	給与費(年間)			1人当たりの給与 与費(B/A)
	給料	職員手当	計(B)	
人	千円	千円	千円	千円
84	323,434	193,912	517,346	6,159

- (注) 1 職員手当には退職手当を含みません。
2 給与費は当初予算に計上された額です。
3 職員数は、令和7年4月1日現在の人数です。

3. 職員の平均給料月額、平均年齢の状況 (令和7年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	320,863 円	43.3 歳

(注) 一般行政職…行政一般の事務をする職員

4. 職員初任給の状況 (令和7年4月1日現在)

区分(試験)	一般行政職
高校卒(初級)	188,800 円
短大卒(中級)	204,400 円
大学卒(上級)	220,000 円

5. 職員の手当の状況 (令和6年度支給割合)

区分	特定管理職員以外		特定管理職	
支給期	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
6月期	1.225月分	1.025月分	1.025月分	1.225月分
12月期	1.275月分	1.075月分	1.075月分	1.275月分
計	2.50月分	2.10月分	2.10月分	2.50月分

9. 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 職員の勤務時間 (令和7年4月1日現在)

勤務時間		休憩時間	週休日・休日
始業時間	終業時間		
午前 8時30分	午後 5時15分	正午～ 午後1時	土曜日及び日曜日 祝日法に規定する休日 12月29日～翌1月3日

10. 職員の人事評価の状況

人事評価制度は、能力開発、指導育成を目的に行われるもので、年2回(中間、期末)にて評価、面談を実施。

6. 特別職の報酬等の状況 (令和7年4月1日現在)

区分	給料月額等	期末手当支給割合
町 長 副町長 教育長	691,000円 611,000円 553,000円	6月期 1.700月分 12月期 1.750月分 計 3.45月分
議 長 副議長 委員長 議 員	240,500円 164,900円 155,200円 145,500円	6月期 1.700月分 12月期 1.750月分 計 3.45月分

7. 部門別職員数の状況 (令和7年4月1日現在)

区分		職員数(人)		対前年 増減数
		R6年度	R7年度	
一 般 行 政 部 門	議会	2	1	△ 1
	総務	28	30	2
	税務	5	4	△ 1
	民生	20	20	0
	衛生	3	5	2
	農林水産	6	6	0
	商工	4	5	1
	土木	6	6	0
政 特 部 別 門 行	小計	74	77	3
	教育	7	7	0
会 公 計 営 部 企 業	小計	7	7	0
	上水道	2	1	△ 1
	下水道	1	1	0
	その他	2	2	0
小計	小計	5	4	△ 1
	合計	86	88	2

8. 育児休業・部分休業 (令和6年度)

区分	取得数
育児休業	0 人
部分休業	0 人

(2) 年次有給休暇の状況 (令和6年)

制度の概要	平均取得日数
1年につき 20日付与	11.6 日

11. 職員の福祉及び利益の保護の状況

(1)健康診断などの状況 (令和6年度)

区分	受診者数
健康診断	30 人
人間ドック	50 人

(2)公務・通勤災害の認定状況 (令和6年度)

区分	認定件数
公務災害	0 件
通勤災害	0 件

(3)利益の保護の状況

区分	件数
不利益処分に関する不服申立てに係る書類の交付件数	0 件

(4)公平委員会の報告事項

区分	件数
勤務条件に関する措置の要求の状況	0 件
不利益処分に関する不服申立ての状況	0 件

15. 職員の退職の状況

(1)事由別の退職者数 (令和6年度)

退職					免職		失職	出向	計
定年	勸奨	普通	整理	死亡	分限	懲戒			
1 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	1 人

12. 職員の分限及び懲戒処分の状況 (令和6年度)

処分の別	件数
分限処分	0件
懲戒処分	0件

(注) 1 分限処分 … 職員がその職責を十分に果たすことができない場合に行われる処分、公務能率の維持を目的とします。

2 懲戒処分 … 職員の一定の義務違反に対する道義的責任を問うための処分、公務における規律と秩序を維持することを目的とします。

13. 職員のサービスの状況

(1)営利企業等の従事許可の状況 (令和6年度)

区分	申請件数	許可件数
報酬を得て事業もしくは事務に従事する場合	9 件	9 件

14. 職員の研修の状況 (令和6年度)

研修名	受講者数	研修名	受講者数
新規採用職員研修	2 人	コンプライアンス研修	33 人
中堅行政職員研修	4 人	係長研修	2 人
課長補佐研修	4 人	財産管理と契約実務研修	2 人
法制執務(基礎・応用)研修	1 人	水道・下水道初任者研修	2 人
財政事務研修	1 人	税務職員初任者研修	2 人

16. 等級及び職制上の段階ごとの職員数 (令和7年4月1日現在)

行政職
給料表 (一)

等級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
1 級	主事補の職務・主事の職務	13	14.9%	主 事 補	2	44	50.6%	係員級
				主 事	11			
				計	13			
2 級	主任の職務	9	10.3%	主 任	9			
				計	9			
				主 査	22			
3 級	主査の職務	22	25.3%	計	22			
				主 幹	4			
				係 長	19			
4 級	係長又は主幹の職務	23	26.4%	計	23	23	26.4%	係長級
				調 整 幹	3			
				課長補佐	8			
5 級	課長補佐又は調整幹の職務	11	12.6%	計	11	11	12.6%	補課佐級長
				課 長	3			
				計	3			
6 級	課長の職務	3	3.4%	総括課長	6	9	10.3%	課長級
				計	6			
				計	6			
7 級	総括課長の職務	6	6.9%	計	6			
				計	6			
				計	6			
	合計	87	100.0%					

健康増進センターリレートーク・・・健康とデータ 109



美林ちゃん（美）

【テーマ：認知症啓発月間】



太郎ちゃん（太）

美：太郎ちゃん、何の本読んでいるの？

太：認知症について書いてある本だよ。この本は、認知症の人が経験することをわかりやすいように書いてあるんだ。

美：そうなんだ！！その本はどこで借りてきたの？

太：上松町の公民館の図書室にあったよ。9月に認知症の啓発月間に合わせて「認知症コーナー」を設置して、そこに僕が読んでいた本や他にも認知症に関連した本やパンフレットを置いてくれるみたいだよ。

美：読書の秋だもんね！！私も行ってみよー。

太：いろんな本などを通して、みんなが正しく認知症の理解を深め、支え合えるといいね。

「9月21日」の世界アルツハイマーデーを中心に、各地でアルツハイマー病等の認知症に対する理解を深める取り組みが行われます。上松町公民館図書室では9／2～9／30の期間に認知症に関する書籍のコーナーが設置されます。この機会に是非足を運んでみてください。

<認知症の理解>

認知症とはいろいろな原因で脳の細胞の働きが少しずつ衰えていくために記憶力や判断力が低下し、生活に支障をきたす病気です。自分や家族、友人等誰もがなる可能性があります。初期症状では記憶のすべてを忘れてしまうわけではないので、本人は思い出せないことにイライラしたり、不安を感じることも多くあります。また身近にいる方もどのように接すればいいのか戸惑うこともあると思います。そのような人たちをみんなで支えられる社会にしていきたいですね。

上松町包括支援センターでは「認知症」をはじめ福祉・介護の相談を随時受け付けております。ご相談の方は上松町役場1階3番窓口又は電話52-5550（福祉係直通）にご連絡ください。



上松町役場 福祉係（52-5550）

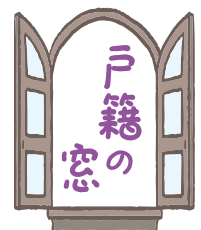
※情報掲載に同意を頂いた方のみ掲載しています。

澤口 幸子	長尾 千雀子	田上 美代子	中山 まつ江	古田 徳太郎	中澤 辰雄	大蔵 千代美
95歳	89歳	101歳	95歳	76歳	88歳	98歳
小田野	寢覚 3	東里 1	寢覚	東里 2	島	宮前

ごめいふくをお祈りします

髭村 風咲 貴行
寿子 東里 2

おすすめに



八月
(敬称略)